



●高鳥天満宮ではわかりやすい説明を受けました



文化的景観を散策

11月29日(日)、秋の健康ウォークが開催されました。11kmの健康コース、6kmの文化的景観コースに分かれて、南地区を中心としてウォーキングしました。健康コースには38名、文化的景観コースには79名のかたが参加しました。文化的景観コースでは、水場の風景を守る会のかたから、史跡等の説明を受けました。参加者の一人は「普段何気なく通っている道で、新たな発見ができた」と話しました。

●オイルを使って赤ちゃんの背中をマッサージします



赤ちゃんとおふれあい

12月9日(水)、ベビーマッサージ教室が板倉町児童館で開催されました。この日は11組の親子が集まって講師の指示に従って赤ちゃんへオイルマッサージをしました。この日参加した山田智子さん(泉野)は「ベビーマッサージをすると子どもが喜ぶので、自宅でも行っています。児童館で教室が開催されるとお母さん同士の交流にもなるので参加しています」と話しました。

練習の成果を発揮

11月27日(金)、板倉高校マラソン大会が開催されました。コースは水郷公園やゴルフ場の周り男子7.5km、女子5.4kmでした。この距離を走りきるために、生徒達は体育の授業で練習を重ねてきました。

走り終わった後は、PTAの役員の皆さんが作った豚汁や、チャレンジタイム2農業体験で収穫したもち米で作った赤飯が、生徒達に振る舞われました。



●力強い走りを見せる先頭集団

平和への願いを込めて

11月20日(金)、戦没者追悼式が中央公民館で開催されました。この式典は先の大戦において亡くなられたかたがたを追悼し平和を祈念するために開催されるものです。

式に参列した板中2年生を代表して折原悠斗さん(下五箇)と枋本心愛さん(下五箇)が「なぜ人は争いをやめることができないのか疑問に思う。当たり前は争いが一番大切だと思う」と平和への誓いを述べました。



●ステージ上で、平和への誓いが述べられました

●『あくびがピブバ』のダンスを披露



みんなが主役

12月4日(金)、板倉保育園で生活発表会が行われました。生活発表会は、園児達に歌や楽器、オペレッタを通して音楽に親しみ、友達といっしょに楽しみながら一つのことをやり遂げる達成感を味わってもらおう行事です。この日の発表のためにたくさん練習を重ねてきた園児達を一目見ようと大勢の保護者のかたがたで会場がいっぱいになりました。

●オペレッタ『みにくいアヒルの子』を発表



●音楽に合わせて手遊びを披露



●『きのいいあひる』の演奏



●オペレッタ『白雪姫』を発表